

常置委員会

日本学術会議は、別掲の特別委員会のほかに、6つの常置委員会を設置している。各常置委員会は、本会議の目的及び職務・権限に即して、恒常的に調査・審議を進めていく必要がある事項について、個々の委員会の職務を明確にした上で設置されている。各常置委員会の名称と任務等は、次のとおりである。

- 第1常置委員会（委員長：大石泰彦（副会長・第3部会員））
（任務）研究連絡委員会活動活性化の方策及び日本学術会議の組織等に関するものを審議する。
- 第2常置委員会（委員長：星野安三郎（第2部会員））
（任務）学問・思想の自由並びに科学者の倫理と社会的責任及び地位の向上に関するものを審議する。
- 第3常置委員会（委員長：渡邊富士夫（第7部会員））
（任務）学術の動向の現状分析及び学術の発展の長期的動向に関するものを審議する。
- 第4常置委員会（委員長：樋口敬二（第4部会員））
（任務）創造的研究醸成のための学術体制に関すること及び学術関係諸機関との連携に関するものを審議する。
- 第5常置委員会（委員長：市川惇信（第5部会員））
（任務）学術情報・資料に関するものを審議する。
- 第6常置委員会（委員長：染谷恭次郎（第3部会員））
（任務）国際学術交流・協力に関するものを審議する。

学会だより

会費納入のお願い

4月より会計年度が改まりますので新年度会費の納入をお願いします。

会費は通常会員 5,000 円、特別会員 12,000 円です。特別会員の中、学生会費は 10,000 円ですが大学院生、研究生等、定収入のない学生であることを申告していただきます。申告には、学会事務所にある所定用紙か、郵便振替の通信欄をご利用下さい。いづれも、申告年月日および学生の身分を明示した本人の署名・捺印が必要です。

会費は、今月号に挿入の振替用紙(手数料本会負担)による払込か現金書留あるいは銀行振込でお納め下さい。会の円滑な運営のため、できるだけ早くご納入下さるようお願いいたします。

郵便振替口座：東京 6-13595 日本天文学会

銀行口座：三菱銀行三鷹支店

普通預金口座 4434400 日本天文学会

天体観測専門誌

天文ガイド

5月号 定価450円+90 4月5日発売

特集 今年、太陽活動が最高潮

11年ぶりに極大となる太陽活動を特集します。昼間の天文学ではどんな観測ができるのでしょうか。

マゼランの打ち上げ

金星へ行く探査機「マゼラン」の打ち上げが迫っています。どんな観測が行なわれるかを紹介します。

ニューフェイステストレポート

ピクセン製新型赤道儀「アトラス」をテストしてみます。久し振りの新製品に期待できそうです。

- 5月のスターウォッチング ● 5月の観測資料
- 観測ガイド ● 情報ボックス…など情報満載

天文／グラフィティ 銀河

長時間露出により、眼視では想像もできない、美しく神秘的な姿の星雲・星団を写真として鮮明に撮り続ける著者の数ある作品の中から、銀河だけを集めた小事典です。31cm反射望遠鏡による写真ですから、適当な視野の広がりがあり、広大な宇宙に浮かぶ銀河の姿がリアルに見られ、周辺の星の配置もわかります。

古田俊正 著 定価★3000円

天文／グラフィティ 銀河系の星雲・星団

31cm反射鏡で著者が写し続けた星雲・星団の、写真で見る小事典です。散開星団、球状星団、惑星状星雲、散光星雲、暗黒星雲を収録して、小事典として役立つようになっていることが大きな特徴で、もちろん眺めるだけでも楽しい写真集となっています。星雲・星団の写真撮影の際のガイドとしても最適です。

古田俊正 著 定価★2200円

誠文堂新光社

東京都千代田区神田錦町1-5
電 03(292)1221 振替東京7-128